



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 石川製作所

コード番号 6208 URL <http://www.ishiss.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 竹田 徳文

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 企画管理部門担当 兼 製造部門担当 (氏名) 坂本 滋

TEL 076-277-1411

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	3,526	△9.4	1	△95.7	25	283.3	3	—
26年3月期第2四半期	3,892	23.2	31	△69.1	6	△84.6	△28	—

(注)包括利益 27年3月期第2四半期 100百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 △200百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	0.05	—
26年3月期第2四半期	△0.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	8,593	2,258	26.3
26年3月期	6,661	2,157	32.4

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 2,258百万円 26年3月期 2,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,100	△23.1	85	△71.5	90	△64.6	70	△56.3	1.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	63,859,720 株	26年3月期	63,859,720 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	61,424 株	26年3月期	60,924 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	63,798,546 株	26年3月期2Q	63,800,018 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項については、添付資料の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げにより一部に停滞感があるものの、総じて緩やかな回復基調がみられました。一方では、原材料価格の高騰や新興国の成長鈍化に対する懸念等の不安要素もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の下で、当社グループの当第2四半期連結累計期間の受注高は38億48百万円(前年同期比7.2%減)となり、売上高は35億26百万円(前年同期比9.4%減)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

紙工機械

受注高は10億21百万円(前年同期比30.3%減)、売上高は9億92百万円(前年同期比10.6%増)となりました。

受託生産

受注高は8億28百万円(前年同期比23.5%増)、売上高は8億46百万円(前年同期比25.7%増)となりました。

防衛機器

受注高は17億87百万円(前年同期比1.9%減)、売上高は14億56百万円(前年同期比29.5%減)となりました。

その他

受注高は2億10百万円(前年同期比13.7%増)、売上高は2億30百万円(前年同期比9.7%減)となりました。

損益面におきましては、前年同期に比べ売上高が減少したことや紙工機械の原価高などにより、営業利益は1百万円(前年同期比95.7%減)となりました。また、経常利益は営業外損益の改善により25百万円(前年同期の約4倍)となり、四半期純利益は3百万円(前年同期は四半期純損失28百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(イ) 資産

流動資産は前連結会計年度末に比べ19億40百万円(51.2%)増加し、57億27百万円となりました。これは主に当連結会計年度の売上引当のためにたな卸資産が13億98百万円増加したこと並びに受取手形及び売掛金が4億51百万円増加したことによります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ8百万円(0.3%)減少し、28億66百万円となりました。これは主に保有する有価証券の時価が上昇したことにより投資有価証券が62百万円増加したものの、減価償却費の計上等により有形固定資産が67百万円減少したことによります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ19億31百万円(29.0%)増加し、85億93百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は前連結会計年度末に比べ19億59百万円(55.4%)増加し、54億95百万円となりました。これは主に短期借入金が増加した14億31百万円増加したこと並びに支払手形及び買掛金が増加した7億2百万円増加したことによります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ1億27百万円(13.2%)減少し、8億39百万円となりました。これは主に定年退職者等への退職金支払等により退職給付に係る負債が93百万円減少したこと並びに約定弁済により長期借入金が増加した41百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ18億31百万円(40.7%)増加し、63億35百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産合計は前連結会計年度末に比べ1億円(4.7%)増加し、22億58百万円となりました。これは主に退職給付に係る調整額56百万円の計上並びにその他有価証券評価差額金が増加した40百万円増加したことにより、その他の包括利益累計額が増加した97百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年8月11日に公表した業績予想を修正しております。

具体的な内容につきましては、本日開示しております「第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	415	401
受取手形及び売掛金	1,481	1,932
たな卸資産	1,861	3,260
その他	28	132
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	3,787	5,727
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	920	889
その他（純額）	1,000	963
有形固定資産合計	1,921	1,853
無形固定資産	59	52
投資その他の資産		
投資有価証券	740	803
その他	159	163
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	893	960
固定資産合計	2,874	2,866
資産合計	6,661	8,593

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,823	2,526
短期借入金	1,016	2,447
1年内返済予定の長期借入金	82	82
賞与引当金	41	59
環境対策引当金	18	18
その他	554	361
流動負債合計	3,536	5,495
固定負債		
長期借入金	89	47
環境対策引当金	5	5
退職給付に係る負債	674	580
その他	198	205
固定負債合計	967	839
負債合計	4,504	6,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,041	5,041
資本剰余金	3,648	3,648
利益剰余金	△6,516	△6,512
自己株式	△7	△7
株主資本合計	2,166	2,170
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104	145
退職給付に係る調整累計額	△113	△56
その他の包括利益累計額合計	△9	88
純資産合計	2,157	2,258
負債純資産合計	6,661	8,593

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	3,892	3,526
売上原価	3,415	3,075
売上総利益	477	450
販売費及び一般管理費	446	449
営業利益	31	1
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	8	10
受取保険金及び配当金	1	28
その他	4	3
営業外収益合計	15	43
営業外費用		
支払利息	32	17
その他	7	1
営業外費用合計	40	19
経常利益	6	25
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産処分損	18	1
特別損失合計	18	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△11	24
法人税、住民税及び事業税	23	30
法人税等調整額	△6	△9
法人税等合計	17	20
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	△28	3
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△28	3

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△28	3
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	40
退職給付に係る調整額	—	56
その他の包括利益合計	8	97
四半期包括利益	△20	100
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20	100
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整 前四半期純損失(△)	△11	24
減価償却費	78	89
賞与引当金の増減額(△は減少)	45	18
退職給付引当金の増減額(△は減少)	14	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△37
環境対策引当金の増減額(△は減少)	—	△0
受取利息及び受取配当金	△9	△10
支払利息	32	17
固定資産処分損益(△は益)	18	1
売上債権の増減額(△は増加)	308	△447
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,467	△1,398
仕入債務の増減額(△は減少)	1,045	709
未収消費税等の増減額(△は増加)	24	△150
その他	△3	△98
小計	77	△1,283
利息及び配当金の受取額	9	10
利息の支払額	△30	△19
法人税等の支払額	△22	△48
営業活動によるキャッシュ・フロー	33	△1,341
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△88	△43
投資有価証券の取得による支出	△3	△0
貸付けによる支出	—	△0
貸付金の回収による収入	1	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,431	1,431
長期借入金の返済による支出	△41	△41
リース債務の返済による支出	△8	△19
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,380	1,370
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,323	△13
現金及び現金同等物の期首残高	572	415
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,895	401

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。